

## ① 本町における墓地の在り方について

日本における地方の人口は、国や自治体の思いとは裏腹にその多くが減少傾向にある。当然本町も例外ではなく、人口減少と共に少子高齢化、若い世代が都市部へ出て行く状況も顕著である。地域の共同墓地では、墓地所有者の高齢化が進み、その多くが急傾斜の位置にあることから管理への支障を心配する声を伺う事がある。また近年、少子高齢化などを背景に、残された遺族が墓や遺骨の管理に困り墓じまいを行い、遺骨を合祀墓などに移す例が増えてきている。しかしこれらに関しては、社会の環境変化や高齢者の間での経済格差が埋葬にまで影響していると言われている。町内の墓地の現状と、今後町が積極的に関わっていく必要性を考え、提案を含め以下の質問をする。

- (1) 本町の墓地の現状はどうか伺う。
- (2) 墓地に関する相談や苦情はあるか。また、どの様なものか伺う。
- (3) 町営の合祀墓（合同墓）への考えや必要性について伺う。
- (4) 町が遊休農地を取得・転用して墓地公園等を整備する際の手続きの流れとハードルについて伺う。
- (5) 本町で行旅死亡人があった際は、遺骨は町が管理することになるが、どの様に行われているのか伺う。

## ② 学校給食費公会計化の進捗状況について

私は平成24年の3月議会以来、本町の学校給食費が私会計で処理されていることによる問題点を指摘し、公会計への移行を求めてきた。令和元年7月に国が「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」を示したことにより、本町も令和5年度開始に向けて動き出したものと理解している。進捗状況等について以下の質問をする。

- (1) 全体的な進捗状況を伺う。
- (2) 検討してきた中での問題点を伺う。
- (3) 学校給食会計は一般会計に組み入れるのか、特別会計をつくるのか伺う。
- (4) また、その理由は何か伺う。
- (5) 令和5年度開始に遅れはないのか伺う。

## ③ 町立小中学校特別教室のエアコン設置について

平成元年度に町立学校全ての普通教室にエアコンが設置されたが、特別教室には未だ未設置の所が多い。暑い時期は学年・学級によっては可能な授業についてはエアコンの効く普通教室で対応しているが、音楽や理科の実験等、特別教室で実施せざるを得ないと学校の教員の方から伺った。特別教室の意味を考え、有効に活用していくためにはエアコンの設置は急務と考える。特別教室のエアコン設置についての考えと今後の見通しを伺う。